

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社栄電子 上場取引所 東
コード番号 7567 URL <http://www.sakae-denshi.com/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 津田 百子
問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 大久保 雅文（TEL）03-6385-7240
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	3,208	△30.5	41	△81.3	54	△77.6	21	△86.5
2024年3月期中間期	4,616	△19.5	224	△54.4	240	△52.1	161	△57.1

（注）包括利益 2025年3月期中間期 △63百万円（△125.7%） 2024年3月期中間期 246百万円（△22.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	4.29	-
2024年3月期中間期	31.79	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	6,882	4,447	64.6
2024年3月期	7,549	4,561	60.4

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 4,447百万円 2024年3月期 4,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,585	△21.3	113	△64.4	130	△61.7	85	△62.7	16.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	5,090,000株	2024年3月期	5,090,000株
2025年3月期中間期	11,264株	2024年3月期	11,264株
2025年3月期中間期	5,078,736株	2024年3月期中間期	5,078,736株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中で、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、欧米・中国経済の先行き不安、さらには物価上昇、中東をめぐる情勢、金融資本市場の変動などにより、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社の主力市場である半導体製造装置関連市場においては、生成A I関連を中心に半導体の需要が増加しており、市場環境は回復傾向に向かっていますが、主要顧客における生産部材の在庫消化・手配調整の影響が長期化しており、売上・利益とも前年同期を大きく下回る結果となりました。

当社グループといたしましては、引き続き「資本効率」「逆算思考」「成長主義」をキーワードに「栄電子KPI」(重要業績評価指標)を設定し、新規商材・新規市場の開拓や既存顧客深耕により収益力強化を図って参ります。また、人的資本経営の視点から人材の採用・育成や健康経営の推進にも取り組み、価値創造力向上を図るとともに、業務効率化、競争力強化を目的とした基幹システム構築を進め、業績向上に努めて参ります。

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、売上高3,208百万円(前年同期比30.5%減)、営業利益41百万円(前年同期比81.3%減)、経常利益54百万円(前年同期比77.6%減)となりました。特別損失には、遊休不動産の処分を検討する中で、市場価格の下落していた資産について減損損失17百万円を計上いたしました。また、半導体価格が高騰した際、当社が委託する製品の製造に必要な部材価格が一時的に急騰しました。この影響で、製造コストが当社と合意していた取引価格を超過していたとして一部取引先から損失補填の要請を受け、社内で慎重に検討した結果、交渉の長期化が当社の事業に与える影響等を総合的に勘案し、当社が20百万円を追加負担することで合意いたしました。これを損失補填金として特別損失に計上しております。その結果、親会社株主に帰属する中間純利益は21百万円(前年同期比86.5%減)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産負債の状況

当中間連結会計期間末における総資産は、6,882百万円(前連結会計年度末比667百万円、8.8%減)となりました。

流動資産は4,362百万円で、前連結会計年度末に比べ554百万円減少いたしました。主として現金及び預金、売掛金、電子記録債権等の減少によるものです。

固定資産は2,519百万円で、前連結会計年度末に比べ112百万円減少いたしました。主として投資有価証券の減少によるものです。

負債は、2,434百万円(前連結会計年度末比553百万円、18.5%減)となりました。

流動負債は2,224百万円で、前連結会計年度末に比べ510百万円減少いたしました。主として支払手形及び買掛金、電子記録債務等の減少によるものです。

固定負債は210百万円で、前連結会計年度末に比べ42百万円減少いたしました。主として繰延税金負債の減少によるものです。

純資産は、4,447百万円(前連結会計年度末比114百万円、2.5%減)となりました。主として利益剰余金、その他有価証券評価差額金の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、1,459百万円(前連結会計年度末比141百万円減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、91百万円の支出(前連結会計期間は263百万円の収入)となりました。主として税金等調整前中間純利益16百万円、売上債権の減少413百万円及び仕入債務の減少502百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、1百万円の収入(前中間連結会計期間は9百万円の支出)となりました。主として有形固定資産の売却による収入1百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、50百万円の支出(前中間連結会計期間は60百万円の支出)となりました。主として配当金の支払50百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期第3四半期以降につきましては、中国経済の減速をはじめ景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。当社主力市場である半導体製造装置関連市場においては、生成AIの活用拡大、IoT環境の拡大に伴うデータセンター向け需要拡大などにより中長期的には力強い成長が見込まれておりますが、足下では主要顧客における生産・在庫調整の影響が長期化しております。

このような状況を踏まえて、現時点の2025年3月期連結業績予想につきましては、2024年5月14日に公表いたしました業績予想値を修正いたします。詳細につきましては11月13日公表の「2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正について」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,601,067	1,459,263
受取手形	146,139	114,250
売掛金	1,143,847	1,005,393
電子記録債権	820,836	577,713
商品	1,161,512	1,189,288
その他	44,107	16,885
貸倒引当金	△74	△7
流動資産合計	4,917,435	4,362,787
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	405,339	398,110
土地	1,158,875	1,140,833
その他(純額)	23,306	20,918
有形固定資産合計	1,587,521	1,559,862
無形固定資産	153,845	187,444
投資その他の資産		
投資有価証券	881,428	762,404
その他	41,495	41,915
貸倒引当金	△31,959	△31,959
投資その他の資産合計	890,963	772,360
固定資産合計	2,632,330	2,519,666
資産合計	7,549,766	6,882,454
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	819,559	666,979
電子記録債務	1,232,808	882,581
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	12,121	8,454
賞与引当金	34,358	34,440
その他	136,695	132,485
流動負債合計	2,735,542	2,224,940
固定負債		
繰延税金負債	217,053	173,105
退職給付に係る負債	27,246	28,785
その他	8,162	8,162
固定負債合計	252,462	210,054
負債合計	2,988,005	2,434,994

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	372,500	372,500
利益剰余金	3,215,762	3,186,766
自己株式	△4,912	△4,912
株主資本合計	4,083,349	4,054,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	478,410	393,105
その他の包括利益累計額合計	478,410	393,105
純資産合計	4,561,760	4,447,459
負債純資産合計	7,549,766	6,882,454

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,616,450	3,208,803
売上原価	3,929,887	2,682,041
売上総利益	686,562	526,762
販売費及び一般管理費	462,556	484,935
営業利益	224,005	41,826
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	14,989	14,832
為替差益	961	-
その他	2,907	1,175
営業外収益合計	18,859	16,009
営業外費用		
支払利息	1,983	2,482
為替差損	-	1,307
その他	-	2
営業外費用合計	1,983	3,793
経常利益	240,881	54,043
特別損失		
固定資産除却損	-	0
減損損失	-	17,042
損失補填金	-	20,909
特別損失合計	-	37,951
税金等調整前中間純利益	240,881	16,091
法人税、住民税及び事業税	76,592	4,299
法人税等調整額	2,850	△9,999
法人税等合計	79,443	△5,699
中間純利益	161,438	21,791
親会社株主に帰属する中間純利益	161,438	21,791

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	161,438	21,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	85,302	△85,304
その他の包括利益合計	85,302	△85,304
中間包括利益	246,740	△63,513
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	246,740	△63,513
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	240,881	16,091
減価償却費	13,381	12,380
減損損失	-	17,042
損失補填金	-	20,909
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△536	△66
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,047	1,539
固定資産除却損益(△は益)	-	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△417	82
受取利息及び受取配当金	△14,990	△14,834
支払利息	1,983	2,482
為替差損益(△は益)	△868	1,662
売上債権の増減額(△は増加)	143,554	413,465
棚卸資産の増減額(△は増加)	5,716	△27,776
仕入債務の増減額(△は減少)	14,113	△502,807
未払消費税等の増減額(△は減少)	12,561	△1,389
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△665	27,303
その他の流動負債の増減額(△は減少)	9,050	△40,001
その他	163	161
小計	424,977	△73,754
利息及び配当金の受取額	14,990	14,834
利息の支払額	△2,036	△2,564
損失補填金の支払額	-	△20,909
法人税等の支払額	△174,119	△8,846
営業活動によるキャッシュ・フロー	263,811	△91,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,119	△769
有形固定資産の売却による収入	-	1,000
無形固定資産の取得による支出	△6,637	△118
投資有価証券の取得による支出	△627	△810
その他	△20	2,585
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,404	1,886
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	-
配当金の支払額	△60,944	△50,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,944	△50,787
現金及び現金同等物に係る換算差額	868	△1,662
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	194,330	△141,803
現金及び現金同等物の期首残高	1,494,424	1,601,067
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,688,755	1,459,263

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社グループの事業は、産業用一般電子部品、電子機器の販売を行っており、事業区分としては、単一のセグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループの事業は、産業用一般電子部品、電子機器の販売を行っており、事業区分としては、単一のセグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。